

対象国の条件 : サブサハラアフリカ地域

研修コース番号 : J1804436

案件番号 : 1884320

主分野課題 : 教育/初等教育

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

現職教員研修に携わる教育行政官、教員養成校教官等が自国の現職教員研修制度の改善に参考とするため、日本の現職教員研修制度の概要や企画運営のノウハウを学ぶ。

目標/成果

対象組織/人材

【案件目標】

日本の現職教員研修制度の概要や企画運営のノウハウをもとに、研修員の自国の現職教員研修を改善・強化するための計画が策定される。

【対象組織】

現職教員研修(INSET)の企画・実施に関する機関(教育省、地方教育行政機関、教員養成校)

【成果】

1. 授業改善を支える教育行政の役割を理解する。
2. 現職教員研修の計画、実施、教育現場への普及・評価など、運営管理を理解する。
3. 所属組織の現職教員研修にかかる課題を整理し、本邦研修で学んだ知識を活用して現職教員研修改善・強化のための活動計画案(アクションプラン)を作成する。

【対象人材】

現職教員研修の計画、実施、モニタリングを担当する教育行政官/教育視学官(監督官/指導主事等)

内容

1. わが国の教育制度、国・地方の教育行政の役割分担、札幌市における教育行政等の背景を踏まえ、地方教育行政機関の果たすべき役割や学校運営のあり方を理解し、研修員が自国での適用可能性を考察する。
2. 実際の現職教員研修の計画、実施、教育現場への普及・評価、運営管理など、実際の取組を講義や視察等を通じて理解し、研修員が自国で実施可能な現職教員研修の改善・強化の方策を考察する。
3. 以上の単元における知識の習得を通じて、所属組織における現職教員研修の改善・強化に向けた計画案(アクションプラン)を提案する。

本邦研修期間

2019/1/9～2019/2/5

担当課題部

人間開発部

所管国内機関

JICA北海道(札幌)

関係省庁

実施年度

2016～2018

主要協力機関

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

**特記事項
及び
ホームページ**